

記入例

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書

提出年月日を記入してください

捺印をしてください。

令和 年 月 日 仁淀川町長 殿	整理番号	
住所	フリガナ	
	氏名	印
	個人番号	0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0
電話番号	性別	男 ・ 女
	生 日	明 ・ 大 昭 ・ 平

「個人番号」欄には、あなた自身のマイナンバーを記入してください。特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号を指し、記載してください。

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項(第8項)の規定による寄附金税額控除に係る申告の特例(以下「申告の特例」という。)の適用を受けようとするときは、下の欄に必要な事項を記載してください。

- (注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月10日までに、申告特例申請事項変更届出書を提出してください。
- (注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項(第13項)各号のいずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金(同項第4号に該当する場合にあっては、同号に係るものに限る。)について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確定申告書又は市町村民税・道府県民税の申告書を提出してください。

1. 当該団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
令和 年 月 日	円

2. 申告の特例の適用に関する事項

申告の特例の適用を受けるための申請は、**確定申告及び市町村民税・都道府県民税の申告(寄附金税額控除を除く)の不要な方はチェックをしてください。** 及び
②に該当する場合、それぞれ下の欄の口に入してください。

① 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項(第8項)に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

①と②どちらも該当する場合のみワンストップ特例の申請が可能です。

に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について所得税法第120条第1項の規定に提出する義務がない者又は同法第121条(第1項ただし書を除く。)の規定の適用を受け

に対する寄附金を支出する年の年分の所得税について、当該寄附金に係る寄附金税額控除の適用を受けるための申告書の提出(当該申告書の提出)は、**その年のふるさと納税による寄付先が「5自治体」以下であると見込まれる場合のみチェックをして下さい。(寄附回数ではなく、寄付先の自治体数)** 府県民税 道府県民税の申告書の提出(当該申告書の提出)は、

② 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項(第9項)に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数 が5以下であると見込まれる者をいいます。

(切り取らないでください)

令和 年 寄附分 市町村民税 道府県民税 寄附金税額控除に係る申告特例申請書受付書

住所	受付日付印
氏名	殿
受付団体名	高知県 仁淀川町